



2月もよろしくお祈いします。少し早いですが、あんずのこの一年を振り返ってみたいと思います。放デイでは、高校生の部が小さな規模ですが始まりました。子ども達にとっては、生活が様変わりしましたが、日々を過ごすたくましさは素晴らしいものです。高校生らしい生活とは、こういう姿なんだと、小さい頃から積み上げてきたことの大事さを改めて確認できています。乳幼児期から高校生までの支援がつながり始めました。また、児童と放デイで支援にあたっていた職員が2階の日向に異動し、相談支援専門員になりました。小さい頃の育ちや支援を熟知している者が相談業務を担うことで、現場と相談が一体となって、支援全体により厚みが増していくと思います。児童は、これまでの支援の蓄積を基軸に、様々な支援に対応できる人材育成、人材確保に、今後も努めていきたいと思ひます。

少し先を見ながら、今日をしっかり過ごしていくことが大切な時期です。

一日一日、一歩一歩踏みしめて過ごしていきましょう。がんばります！



—2月・3月の予定—



2月 6日(木)・18日(火) ST(児童)
 2月 13日(木) 就学に関する勉強会(児童・訪問)
 3月 3日(月)・24日(月) OT(児童)
 3月 5日(水)・14日(金) ST(児童)
 3月 16日(日) 卒園式(児童)
 3月 17日(月) 児童代休(放デイ・訪問は通常通り)
 3月 31日(月) 新年度準備のためお休みです(児・放共)
 4月 1日(火) 新年度が始まります。

＝お知らせ＝

《卒園式&お別れ会について》(児童・放デイ)

*児童の卒園式を3月16日(日)に、放デイのお別れ会は3月後半の利用日に予定しています。詳細は別途お知らせしますので、よろしくお祈いします。



《就学及びその後の生活についての学習会について》(児童・訪問支援共通)

*以下の日程で、年中さんの保護者の皆さんを対象に、就学についての学習会を行います。今の学校の仕組みや就学に関する年長さんの一年の流れ、就学やその後の生活について考えていくポイントについて、わかりやすくお話ししていきます。保育所等訪問支援のみを利用しているご家庭も対象です。
ご希望のある方は、事前にお申し込みください。



- 【日 時】
- ・2月13日(木) 10:30~11:45(登園時間中)
 - ・利用日のご家庭は、通常通りの支援になります。利用日以外の児童利用の方及び保育所等訪問支援利用の方は、保護者のみの参加でお願いします。

《事業所自己評価アンケートについて》（児童・放デイ・訪問共通）

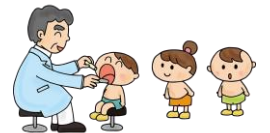
*今年度も、児童・放デイ・訪問支援共に、事業所自己評価アンケートを行います。
お忙しい中、お手数をおかけしますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。



《他事業所の利用変更について》（児童・放デイ・訪問共通）

*R7年4月以降、あんず以外の支援を新たに利用、または変更されることがありましたら、お知らせいただきますよう、よろしくお願いいたします。

《幼稚園・保育所での健康診断の受診状況を伺います》（児童）



*児童利用の子ども達には、年2回の健康診断の実施が決められています。
幼稚園保育所との併用利用をしていて、あんずでの健康診断を未受診又は1回のみのお子さんにつきましては、利用している幼稚園保育所に受診状況を伺わせていただきます。
個別にもお声をかけさせていただきますが、よろしくお願いいたします。



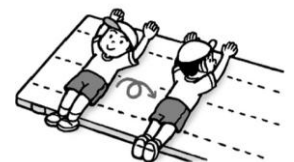
児童の支援あれこれ



1月から、巧技台運動の形が新しくなりました。

「よーい、ピー！」の笛の合図でスタートした後、傾斜のあるビームを渡り、フープジャンプをして、マットの上を横転し、最後にタンバリンを叩いておしまいになります。ビームでは、傾斜をつけたことで、傾きや高さを感じながら、どの子も慎重に渡る姿が見られます。マットの横転では、自分の身体を回転させていく動きに少しずつ慣れていき、「コロコロ」のかけ声で、楽しそうに転がっています。最後に立ち上がって、タンバリンを叩いて音を鳴らすと、ニコニコ笑顔がたくさん見られました。

どちらの課題も、動きを合わせられるようになってきたことで、自分でやってみようとする気持ちや、「できた！」と切れ味よく終わる経験につながっています。



2月も、寒さに負けず、たくさん身体を動かして、

元気に楽しく過ごしていきたいと思います。

放デイのひとり言



クリスマス、お正月と楽しい冬休みが終わり、久々の学校生活に疲れて登所していく子どもいましたが、だいたい、おやつ時間はみんな席に付きますね！ それまで元気がなかった子ども急に息を吹き返します。

学年が上がったばかりの4月に比べると、大人が話していることを、それぞれが理解して行動できているなと感じます。活動の“だるまさんがころんだ”では、大人の声にビクビクニコニコして、前に進んだり、止まったり。最後に鬼役の大人にタッチしたときの嬉しそうな、はしゃいだ笑顔が、最高でした！

これからも、あんずで楽しい思い出を作っ

3学期を過ごしてほしいです！



保育所等訪問支援ある日あるとき

1月もあちこち訪問させていただき、ありがとうございました。

ちょっと不思議なことがあって、「あれ、ここでも!？」と、訪問している子で共通に話題になることが2つありました。

ひとつは、「お正月明けから、とても成長した姿がある」とのお話です。ご家庭への訪問前のお電話では、「特に何もしなかったお正月でした」の声が多かったです。でもきっと、それがよかったのだと思います。のんびりとした心地よい充電が自然にできていて、休み明けに花開くパワーを貯めていたのでしょうか。「インフルで家族全滅でした」との声もありました。ご家族寄り添って過ごした時間が、不覚にも？長かったことで、心の充電がしっかりできたのかもしれない。もうひとつは「表情や関わりが、柔らかくなってきた」というお話です。その子の器が大きくなってきた証でもあり、一年も終盤を迎え、お友達やクラスが成熟してきたことで、その子ども少し余裕を持ってやりとりができるようになっている姿でもありました。

集団生活の中で育つこと、そこで力を発揮できることの尊さを、改めて感じた訪問でした。2月もよろしく申し上げます。



☆お 礼☆

1月は、おままとセット、BOXティッシュ、タオルをいただきました。また、雑巾をたくさん縫っていただきました。どれも、遊びや支援には欠かせないものです。

お心遣い、本当にありがとうございます。



【職員の退職のお知らせ】

・森田 結衣（児童：12月31日付）

昨年4月からの短い期間でしたが、ありがとうございました。

・石井 ひとみ（運転手：1月31日付）



9年間、大変お世話になりました。

子ども達の笑顔にたくさんのパワーをいただきました。

これから先も陰ながらずっと応援しています。

今まで本当にありがとうございました。

石井さんは、あんずが開所してすぐからの運転手さんでした。

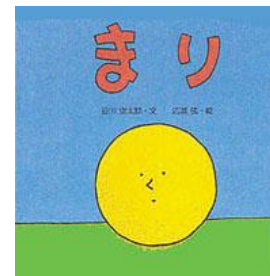
ケガのリハビリに励んでいましたが、ここで退職となりました。

あんず書店



『まり』

文／谷川 俊太郎



きいろの まりがひとつ、“ころころ” “ぽとん” “びゅーん”
シンプルな絵と擬音語だけ。まりが転がったり、四角くなったり、
飛んでいったり…リズムカルなことばと、まりの絵、
なぜか、静かに夢中になって次のページをめくってしまいます。

先日、詩人の谷川俊太郎さんが亡くなられました。
やさしく、あたたかい、シンプルな言葉で、たくさんの絵本を
残されています。この絵本もそのひとつです。（辻）



先を見すぎて、

今日につまずかないようにしたいですね。

今日が明日を創ります。